

教科	工業	単位数	2	学科・学年	電気科 1年						
使用教科書	情報技術基礎(実況出版株式会社)			副教材	3級 情報技術検定試験 標準問題集 (全国工業高等学校長協会)						
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)								評価の重点			
(1)社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。 (2)情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得する。 (3)情報および情報手段を活用する能力や態度を育てる。 ・演習と実習を通して、興味と関心を持たせる。 ・3級情報技術検定の合格を目標とする。								関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)	主な学習活動・評価のポイント		評価方法						
前期中間	4	第1章 現代社会とコンピュータ 第7章 コンピュータネットワーク 第8章 コンピュータ制御	・情報化社会におけるコンピュータの役割、規則と安全運用するための技術について理解する。 ・コンピュータネットワークの概要、通信技術について学習する。 ・コンピュータ制御の基礎と使われ方について理解する。 ・計算技術検定に向けて演習で理解を深める。		・授業への取り組み態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査		○	○	○	○	
	5	計算技術検定3級対策									
	6										
前期末	6	第2章 コンピュータの基本操作とソフトウェア 第3章 プログラミングの基礎	・コンピュータの基本的な取り扱い及びOSとアプリケーションソフトの利用方法について学習する。 ・プログラムの作成手順、流れ図を理解する。		・授業への取り組み態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査		○	○	○	○	
	7										
	8										
	9										
後期中間	9	第5章 Cによるプログラミング 第6章 ハードウェア	・C言語の記述、四則計算、データの取り扱い、分岐処理、繰り返し処理、関数を学習する。 ・データの表し方、論理回路、装置の構成と動作を学習する。		・授業への取り組み態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査		○	○	○	○	
	10										
	11										
学年末	11	第9章 情報技術の活用 情報技術検定対策	・マルチメディアの概要、情報の整理と活用の仕方について学習する。 ・情報技術検定に向けて演習で理解を深める。		・授業への取り組み態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査		○	○	○	○	
	12										
	1										
	2										
	3										